

知が集う、響き合うMICE都市「八王子」



「そめる」プロジェクト

～伝統と未来が織りなすまち

八王子へようこそ～

八王子市と東京都立大学 システムデザイン学部 インダストリアルアート学科 ヴィジュアル・コミュニケーション・デザインスタジオとの官学連携で取組まれた、訪問者を歓迎するフラッグやサインのデザイン。「そめる」には、織物のまち八王子の伝統や文化を受け継いだ染物の「染める」と、新しくスタートする「初める」の意が込められた。変化を続ける八王子のまちの未来に希望を馳せて、末広がりや無限大を意味する「八」をモチーフとした。

(9月まで、八王子駅北口周辺掲出中)

まちの魅力で心に残る MICE体験を

八王子市長 石森孝志



年間300万人の登山客が訪れると言われている世界的な観光地「高尾山」。

八王子市は豊かな自然環境に恵まれながら、新宿から八王子まで最短35分とアクセスも良好です。また古くから織物産業で発展し、現在は先端技術産業が集積している都市です。こうした自然、歴史、文化、産業などの地域資源は、多彩なMICE開催を可能としています。ユニークベニューやエクスカージョンツアーなど八王子の魅力体験していただくプログラムがあり、MICE参加者の皆様に非日常感・特別感をご提供します。2023年11月には都内で唯一日本遺産を有する本市で「日本遺産フェスティバルin 桑都・八王子」が開催されます。まずは一度、八王子の魅力を感じていただきたいと思えます。



© Hachioji City (licensed underCC BY 4.0)

秋の高尾山

また、八王子地域は25の大学等が立地する全国有数の学園都市であり、大学コンソーシアム八王子では産・学・官・民による多様な地域連携の取組を進めています。現在、官学連携事業「そめる」プロジェクトがまちを彩り、訪問される皆様を歓迎しています。ぜひ八王子でMICEを開催し、主催者・参加者一人ひとりの心に残る体験をしてください。市と（公社）八王子観光コンベンション協会、関連事業者や地域住民と一丸となり皆様をお迎えいたします。

産学官民をワンチームに

都心から西へ約40km、新宿から電車で最短約35分の距離にありながら、日本遺産の構成文化財に認定された高尾山をはじめ、豊かな自然に囲まれた「水と森のゲートシティ」八王子市には、縄文時代からの史跡や各時代の足跡を残す神社仏閣、城館などが点在。また近代産業の勃興期には「織物のまち」として栄え、市制100周年（2017年）を迎えた現在は、次の100年に向けて、新たな産業基盤の模索と構築の一步を踏み出す産業都市でもある。そして、市内・近隣に25校の大学・短大・高専が立地し、約11万人の学生が学ぶ八王子市は全国有数の学園都市として知られ、「大学等と地域がともに発展するまちづくり」を行っている。2009年には、「大学コンソーシアム八王子」が設立され、地域特性を活かして大学・市民・経済団体・企業・行政などの連携・協働により、さらに魅力的な学園都市づくりが推進されている。

さらに東京都から多摩ビジネスイベント重点支援エリアに指定された八王子市には、都心からのアクセスに加え、東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）をはじめ多様なMICE施設を擁し、自然を含む豊富な地域資



源を生かしたユニークベニューやアクティビティ、そして都市づくりへの取り組み、何より高いシビックプライドを持つ市民を含めたチーム八王子のサポートと多様な実績を背景に、イノベーションにより未来をつむぐ「MICE都市」としても注目されている。

**日本遺産「高尾山」で
ユニーク・エクスペリエンス**

東京唯一の日本遺産「高尾山」は、ケーブルカーやリフトが備わり豊かな自然を楽しめる多様なハイキングコースが人気で、年間約300万人と言われる観光客を迎える。ちなみに「日本遺産」は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、養蚕や織物で発展してきた八王子の歴史を高尾山とのつながりによって、過去から現在、そして未来へと紡いでいくストーリー「霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ 桑都物語～」が東京唯一の日本遺産に認定されている。ストーリーに欠かせない構成文化財は高尾山のみならず、八王子城跡、滝山城跡、八王子車人形、八王子まつりなど、29件。

この高尾山への玄関口となる高尾山口駅は、隈研吾氏がデザイン。内外装に杉材を使い、日本古来の多様な木組みを用いて高尾山の魅力を表現され、大きく張り出した屋根が訪問者の期待を表すようだ。駅の目の前にあるタ



高尾山口駅前



高尾山薬王院御護摩祈禱



タカオネの屋上 (TCVB主催のFAMトリップ:2022年10月)



タカオネ「NAKA-NIWA」

カオネは、登山やハイキングはもちろん、高尾山麓を徹底的に遊び尽くすための宿泊機能を備えた「高尾活動サポート施設」。八王子産の食材を使ったメニューも楽しめるカフェ&ダイニング「KITCHEN」から続く屋外の「NAKA-NIWA」では、薪を割り、火をおこし、星空の元で焚火やBBQが楽しめ、ホールやラウンジなどのイベントスペース、デッキチェアやテーブルも備わる屋上では目の前に広がる高尾山を一望できるほか、さまざまな体験メニューも用意されている。まさに参加者の思いをカタチに、体験をとっておきの思い出にして持ち帰ることができるタカオネは、MICEイベントのほか、テレワーク、

ワーケーションにも利用したい。

高尾山では、今から約1200年前に開山された真言宗智山派の三大本山のひとつ「高尾山薬王院」もユニークベニューとして活用できる。薬王院までの道のりは「霊気満山」を肌で感じられる特別な時間を楽しめ、薬王院では御護摩修行や精進料理、写経など、寺院ならではの体験や僧侶による法話、多様なイベント実績を持つ150人収容可能な大広間もあり、高尾山の四季と歴史に包まれた特別なMICEを実現する。八王子観光コンベンション協会ではHPに八王子のユニークベニューとその詳細をデジタルガイドブックとしてまとめている。

八王子市で開催・開催予定のMICEイベント

イベント名称	参加者数	開催年	会場
第6回 メタロミクス研究フォーラム	約200人	2018年	東京薬科大学
IEC TC101 Electrostatic 国際会議	約60人	2018年	京王プラザホテル八王子
第71回日本小児神経学会関東地方会	約180人	2019年	南大沢文化会館
第2回東京グレートレース250KM	約100人	2021年	夕やけ小やけふれあいの里
第21回日本トラウマティック・ストレス学会	約600人	2022年	いちょうホール
第27回真空ウォーキングコース	約130人	2022年	工学院大学
第19回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム	約500人	2022年	東京たま未来メッセ
八王子ものづくりEXPO2022	約4,800人	2022年	東京たま未来メッセ
第63回ガラスおよびフォトニクス材料討論会	約100人	2022年	東京たま未来メッセ
IFSC ボルダリングワールドカップ八王子2023 (仮称)	—	2023年	エスフォルタアリーナ八王子
日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子	—	2023年	東京たま未来メッセ

※参加者数は1日あたり

3年ぶりの対面開催を成功に導いた 八王子のハード・ソフト・ヒューマン

東京都立大学 都市環境学部
環境応用化学科 教授 **梶原 浩一**



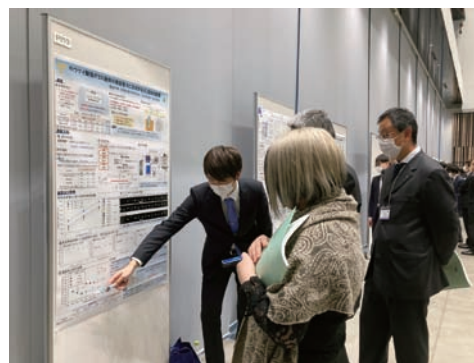
2022年12月6、7日の2日間、東京たま未来メッセにて、「第63回ガラスおよびフォトリソ材料討論会」(日本セラミックス協会ガラス部会主催)を開催しました。

オンライン開催が2回続いていましたが、今回は対面開催を望む声が多く、3年ぶりの現地開催を検討していました。口頭講演2会場のうち1つは200人規模以上、ポスター発表と懇親会実施可などが条件でしたが、東京たま未来メッセが2022年10月オープンと耳にし、立地や設備備品も申し分ありません

でしたので、これは好機と申し込みました。

真新しい会場で、駅や飲食店街・宿泊施設に近く、Wi-Fiも完備しており、来場者にも好評でした。天井が高く開放的な展示室ではポスター発表が安心して行え、外階段や玄関前の夜間照明は展示室Aでの懇親会に彩りを添えていました。

東京たま未来メッセの職員・(公社)八王子観光コンベンション協会の皆様には、開催にあたり大変お世話になりました。機会があれば、また利用させて頂きたいと思えます。このたびは、ありがとうございました。



最高のサポート提供をお約束します!

八王子観光コンベンション協会
会長 **加藤 高白**



「桑都」の美称をもつ八王子は、古くから養蚕が盛んな街で、江戸時代には交通の要衝としても栄え、さまざまな産業が発展しました。また、都内唯一の日本遺産に認定された八王子には、高尾山をはじめとする豊かな自然があり、歴史を感じる観光資源や文化にも恵まれています。

こうした豊富な地域資源を有する八王子は、多様なMICE開催が可能です。大小さまざまなMICE施設やバラエティ豊かなユニークベニューを有するほか、昨年2022年10月には八王子駅周辺に新しいコンベンション施設「東京たま未来メッセ」が開業し、展示会や見本市などの利便性が格段に向上しました。そして、MICE開催におけるサポートのワンストップ窓口として、私たち八王子観光コンベンション協会が皆様に寄り添ったサポートを提供いたします。

主催者様と参加者様にとって魅力あるMICE開催の実現をめざし、当協会を筆頭に、地域事業者を含めた八王子市全体が、おもてなしの心でお手伝いさせていただきます。八王子の地域資源を最大限活用したMICE開催をぜひご検討ください。

八王子MICE開催助成金

基本プラン

- 対象 八王子市内で開催されるMICE
- 条件 市内事業者等を2者以上活用
- 助成率 対象経費の1/2
- ※ その他規定あり、詳しくは要問合せ

宿泊数	助成金
30~49泊	10万円
50~99泊	25万円
100~299泊	50万円
300~499泊	70万円
500~999泊	100万円
1,000~1,999泊	200万円
2,000~2,999泊	300万円
3,000泊~	400万円

オプションプラン

- 対象 基本プランを利用するMICE
- 助成率 対象経費の1/2
- ※ その他規定あり、詳しくは要問合せ

+ ハイブリッド開催助成金

+ おもてなし助成金
エクスカーション、ユニークベニュー、レセプションのアトラクションなど

+ 借り上げ車両助成金
MICE開催に必要な市内の移動

サポートメニュー

誘致

- 誘致に向けたアドバイス
- 招請レター・誘致提案書等発出のサポート
- 会場選定・視察のサポート

準備

- 専門事業者の紹介
- ユニークベニュー、エクスカーション、レセプションのアトラクション等の提案
- 飲食店・宿泊施設・交通・土産等の紹介

開催

- 観光案内ブースの設置
- オリジナルグッズ等の提供

IME2023に出展!【2023年2月16日(木)・東京国際フォーラム】